

ご利用
ください

スタートから1年 協働のまちづくり出前講座

昨年10月から始まった「協働のまちづくり出前講座」にこれまで80件の申し込みがありました。全83講座の中から市民の皆さんに身近なテーマである認知症予防や介護予防などの健康・福祉の分野や自主防災組織の役割や防災対策の分野など多くの皆さんに受講い

ただきました。制度開始から1年、出前講座受講終了後、アンケートでいただいた参加者の皆さん意見をもとに、出前講座の周知方法や講座の内容の充実を図っていきます。

今後も、市民の皆さんの生涯学習に対する意欲と市政への関心を高め、これからのまちづくりを共に考えていただくきっかけとしてぜひご活用ください。

出前講座 ベスト5

- 1位 認知症予防について..... 9件
- 2位 介護予防について..... 8件
- 3位 自主防災組織の役割..... 7件
- 4位 血管元気！バランス食
～食べ物と血液の深い関係～..... 6件
- 4位 協働のまちづくりについて..... 6件

受講対象

受講会場を市内に確保できる市内に居住、勤務あるいは通学している市民10人以上が参加する団体やグループです。

受講可能日

年末年始（12月29日から1月4日）を除く平日・土日・祝日

受講可能時間

午前9時から午後9時まで

受講費用など

説明は市の職員が行います。謝礼や交通費など職員派遣に関する費用は必要ありません。ただし、会場使用料や資料印刷代などは、申込者でご負担ください。

申し込み

開催希望日の1カ月前までに郵送、ファクス、メールでお申し込みください。

お問い合わせ・申し込み

〒399-8205

安曇野市豊科4932番地46

県安曇野庁舎内まちづくり推進課

TEL71・2000(代) FAX71・5000

✉machizukuri@city.azumino.nagano.jp



市内企業で開催した講座の様子

高齢化社会で の地域の役割

「地域の支え合いを育む」高齢化社会を迎えて」
―高齢者ができる社会貢献や地域コミュニケーションに必要なことを自由討論形式で意見交換―
高齢化社会を迎え、高齢者ができる社会貢献や地域コミュニケーションに必要なことについて2つの事例が報告されました。その後7～9人のグループに分かれ、テーマを決めて自由討論を行い、参加者がそれぞれ抱える課題やその解決方法について意見交換しました。

●事例報告の内容

事例	課題等
豊科・アルプス区 区が抱える地域課題を解決するモデル事業への取り組み	アルプス区の高齢化率は35%で、全市で10番目に高く、高齢のため行事に参加できない区民もいます。区では、市が行う「区が抱える地域課題を解決するためのモデル事業」に手を上げ、ワークショップを開催、若い区民も参加し区全体で高齢者への協力体制を構築していく取り組みを始めています。
穂高・等々力町区 白寿会 高齢者による地域活動	白寿会は昭和37年に設立。子どもたちとの花壇づくりなどに取り組んでいます。課題は、会に新たな加入者が少なく、行事への参加者の固定化や会の運営が難しくなっていることです。

「安全・安心の地域をつくる防災のまちづくり」
―区とは別組織で運営。小さな地域単位で行うことにより防災意識の向上を図る―
災害が発生した時、自主防災組織が訓練どおり機能するか、支え合いマップが有効に活用できるかなど地域の自主防災活動には多くの課題があります。そこで2つの自主防災組織が取り組みについて事例を報告しました。意見交換などを通じ、各地域の特性に合った訓練方法など考える機会になりました。

●事例報告の内容

取り組み	課題等
明科・下押野区自主防災隊 区とは別の組織として「隊」を組織	自分たちの地域を自分たちで守るための意識と責任を持たせるため、区とは別の組織にしています。区民が所有する井戸や発電機、プロパンガスなど提供できる機材の情報を収集、災害に備えています。今後は地震対策だけでなく、風水害対策も検討していきたいと考えています。
三郷・野沢区自主防災会 地区公民館より小さい地域コミュニティ単位での訓練を実現	「人を知り、地域を知り、絆を深める」をテーマに、防災訓練を行っています。炊き出し訓練は、公民館1カ所だけでなく、その下の組合単位で行い、できるだけ多くの区民の参加を促しています。役員が機材等準備するのではなく、足りないものを自分たちで考えるようにしています。

防災の まちづくり

